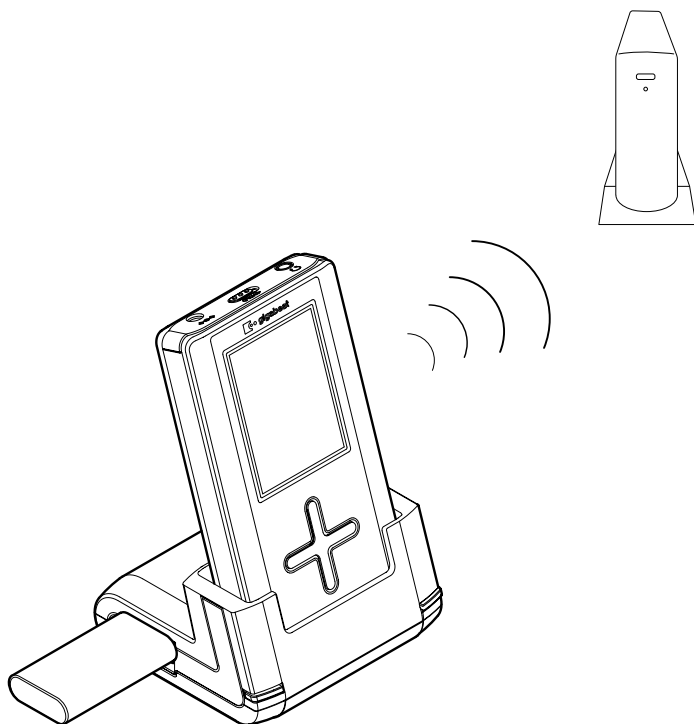
TOSHIBA

gigabeat F60 / F20 / F10

ネットワーク編
取扱説明書

この取扱説明書では、東芝HDDオーディオプレーヤーgigabeatをネットワークに接続するための設定や接続のしかたを説明しています。
gigabeat をネットワークに接続する前に、「東芝 HDD オーディオプレーヤー取扱説明書」もご覧ください。

はじめに

gigabeatのUSBクレードル（MEGF60に付属）にはUSB1.1コネクター（Aポート）があり、市販のUSB　LANアダプターなどを使ってgigabeatをネットワークに接続することができます。
USB接続の場合は、USBケーブルの届く範囲にgigabeatを置く必要がありますが、ネットワーク接続の場合は、パソコンから離れた場所でも、ネットワーク経由でパソコンからのオーディオデータ転送や、gigabeat内の編集ができます。
また、gigabeatをネットワークドライブに割り当てて、ファイルサーバーのように使うこともできます。

もくじ

はじめに

設定

接続

使用上のご注意

■ 無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてあらゆる場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合､以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報

メールの内容

等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）

特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）

傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）

コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

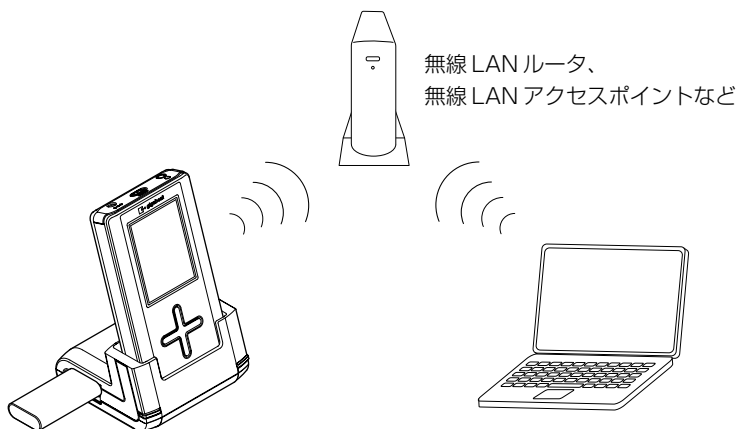
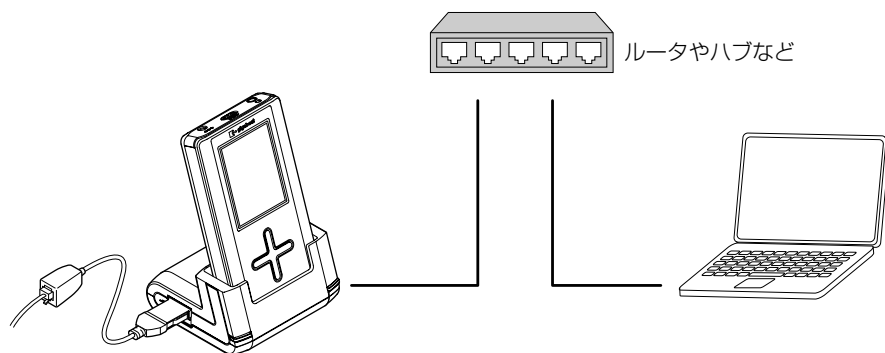
などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線LANアクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

当社では、お客様が、セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客様自身の判断と責任でセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

ネットワークの接続について

■ 接続例

● 無線 LAN

● 有線 LAN

■ 使用条件

アクセスポイント、ルータの設定などができていて、ネットワークが接続できる状態にしておいてください。また、USB クレードルには AC アダプターを接続しておいてください。

■ 動作確認済の機器について

USB LAN アダプターの動作確認済機器：
　　BUFFALO　USB ポート用無線 LAN KEY 型アダプタ　WLI-USB-KB11

そのほかの動作確認済機器については以下のホームページをご覧ください。

http://www.toshiba.co.jp/mobileav/audio/lanadapter/

なお、すべての機器での動作を保証するものではありません。

ネットワークに接続する手順

1 最初にUSBケーブルでgigabeatをパソコンに接続し、ネットワークの設定をする（⇨8ページ）

2 gigabeatとUSB LANアダプターをUSBクレードルに接続し、ネットワークに接続する（⇨10ページ）

MEGF20、MEGF10は、USBクレードルが付属されていません。ネットワーク機能をお使いになる場合は、別売のUSBクレードル（形名MEGBCS13)をお買い求めください。

ネットワークの設定をする

gigabeat room を使ってネットワークの設定をします。

1 パソコンに gigabeat を USB ケーブルで接続する

「パソコンとgigabeatを接続する」(➡「gigabeat room取扱説明書」14ページ)

2 gigabeat room を起動する

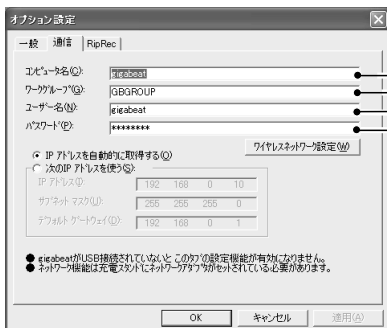
gigabeat room のトップ画面が表示されます。

3 「ツール」メニューの「オプション」をクリックする

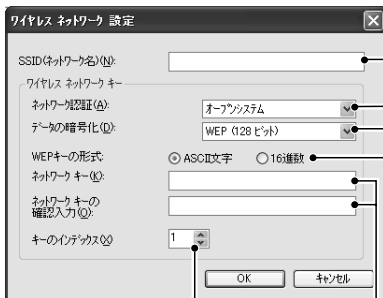
「オプション設定」ダイアログが表示されます。

4 「通信」タブをクリックする

「通信」の設定画面が表示されます。

5 設定する

- ネットワーク上でgigabeatを識別するための名前を入力します。
- ネットワーク上の所属するワークグループ名を入力します。
- パソコンのWindowsで使用しているユーザー名を入力します。
- パソコンのWindowsで使用しているパスワードを入力します。

IPアドレスが自動的にコンピュータに割り当てられる環境の場合には「IPアドレスを自動的に取得する」をチェックします。自動的に割り当てられない場合は、「次のIPアドレスを使う」をチェックし、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを入力します。

無線 LAN を使って接続する場合は、「ワイヤレスネットワーク設定」をクリックします。
設定したあと「OK」をクリックします。

無線LANルータと同じSSID（ネットワーク名）を入れます。*

暗号化キー（WEP）を使用しない場合は「オープンシステム」を、暗号化キー（WEP）を使用する場合は「共有キー」を選択してください。

暗号化しないか、WEP（64ビット)またはWEP（128ビット）かを選びます。

WEPを選んだ場合、WEPキーの形式を選びます。

WEPを選んだ場合、無線LANルータと同じネットワークキーを2か所に入れます。

1、2、3、4のどれかを選びます。

* SSID（ネットワーク名）に、日本語、#、;、'、［、］、=、”、¥は使えません。

6 「OK」をクリックする

「オプション設定」ダイアログが閉じます。

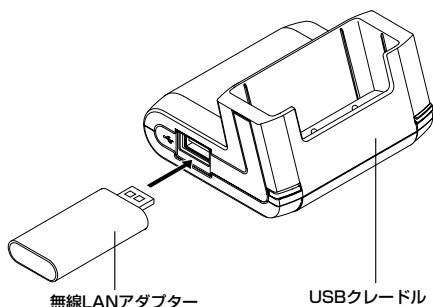
7 パソコンから gigabeat を取りはずす

「パソコンからgigabeatを取りはずす」(⇨「gigabeat room取扱説明書」16ページ)

ネットワークに接続／切断する

無線 LAN アダプターを使って接続する例で説明します。

ネットワークに接続する

1 無線 LAN アダプターを USB クレードルに接続し、USB/LINE OUT 切換スイッチを「USB」にする

USBクレードルのACアダプタージャックに AC アダプターを接続してください。AC アダプターを接続しないと、クレードルが機能しません。

2 gigabeat の電源を入れる

3 gigabeat を USB クレードルに接続する

ネットワークに接続されます。

4 パソコンの gigabeat room を起動する

gigabeat room のトップ画面が表示されます。

5 「ツール」メニューの「ネットワークドライブの割当て / 切断」をクリックする

「ネットワークドライブの割当て」ダイアログが表示されます。

ドライブを選択します。

6 割り当てるドライブを選び、「OK」をクリックする

「ネットワークドライブの割当て」ダイアログが閉じ、割り当てたドライブがgigabeatのアイコンに変わります。

お知らせ

- 手順1から3は、順番が変わっても接続できます。
- USBケーブルでパソコンと接続中は、ネットワークに接続できません。
- ネットワークに接続中は、USBケーブルでパソコンと接続できません。
- ネットワーク接続後、gigabeatにオーディオデータを転送する方法は、USB接続時と同じです。
- ネットワークドライブを切断する場合は、「ツール」メニューの「ネットワークドライブの割当て／切断」をもう一度クリックします。

ネットワークを切断する

1 ＵＳＢクレードルのUSB ／LINE OUT 切換スイッチを「LINE OUT」にする

ネットワーク接続が終了し、トップ画面が表示されます。
引き続いてパソコンとＵＳＢ接続する場合は、クレードルから無線LANアダプターを取りはずします。その後、USB クレードルの USB2.0 コネクターとパソコンをＵＳＢケーブルで接続し、USB/LINE OUT 切換スイッチを「USB」にします。

- この取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくしているために実際とは多少異なる場合があります。
- アイコンの表示位置などは変更になる場合があります。

操作上のご質問、ご相談は以下へお願いします。

東芝モバイル AV サポートセンター
受付時間　月～土（祝祭日、年末、年始等を除く）
　　　　　10:00 ～ 20:00
TEL 0570-05-7000 （ナビダイヤル）
FAX 03-3258-0470

ホームページもご覧ください。
http://www.gigabeat.net/